



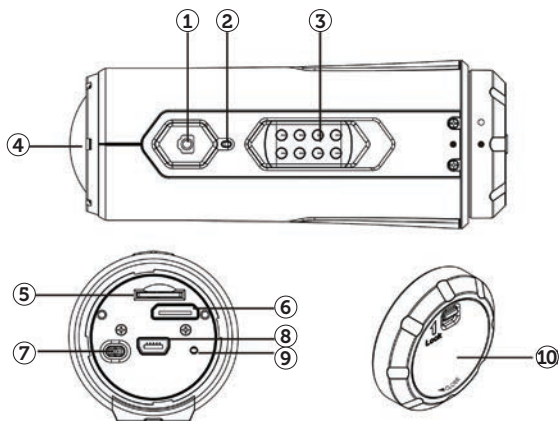
高解像度スポーツビデオカメラ
XS100

取扱説明書



www.polaroidaction.com

各部の名称



1. パワー/シャッターリリース
2. レンズ
3. LEDインジケータ
4. 撮影スライドスイッチ
5. MicroSDカードスロット
6. HDMIポート
7. リセットボタン
8. USBポート
9. ビデオ解像度スイッチ
10. カメラパネルカバー

ようこそ

Polaroid XS100カメラをご購入いただきありがとうございます。本書類に記載されているよう、XS100は全ての種類のヘルメットや直径.75~1.4インチのハンドルバー及びパイプに装着できます。必要なストラップ、連動装着パーツ、USBケーブル、ソフトウェア、そしてもちろん、カメラが全て付属されています。吸盤やボードマウントなどの他のマウントはpolaroidaction.comで近日購入可能となります。新アクセサリを頻繁にご確認ください。

パッケージ内容

- カメラ
- Mini USB-USBケーブル
- HDMIケーブル
- クイックロック解除付セキュアストリング
- マウントロック
- マウントロックキー
- マニュアル
- ベルトフック付キャリングケース
- ヘルメットマウント (全ヘルメットタイプ対応)
- ハンドルバーマウント (0.75~1.4インチのバーに対応)
- マウント用ハードウェア一式

警告及び注意点

使用前にXS100の背面カバーがねじり込まれ完全に閉じられていることを確認してください。万が一外部の物体や水分がカメラに入り込んだ場合は電源を切ってください。使用を継続すると、怪我につながる可能性があります。

カメラを落としたり、ケースが破損した場合、電源を切ってください。使用を継続すると故障や怪我につながる可能性があります。

このカメラはユーザーにより整備できる部品はありません。絶対に分解しないでください!カメラを不安定な場所に置かないでください。カメラの落下や転倒による破損につながります。

修理に関してはpolaroidaction.comのカスタマーサービス情報をご覧ください。

カメラは精密機械です。カメラを使用する際には落としたり叩いたり、無理な力を加えないでください。カメラの動作障害につながります。

自動車中など、気温が極度に上がる場所にカメラを放置しないでください。高温によりカメラのケースや内部部品に支障をきたす可能性があります。

カメラを移動する前にコードやケーブルを取り外してください。取り外さずに移動するとコードやケーブルを破損する可能性があります。

本製品はエクストリームスポーツビデオ製品です。事故の際カメラが体にぶつかるような場所に固定しないようにご注意ください。

電池の充電

1. USBケーブルのmini USBプラグをカメラのmini USBポートに接続します。

2. ケーブルのUSBプラグをコンピューターのUSBポートに接続します。コンピューターの電源が入

っていることを確認してください。

- 3.赤いLEDは電池が充電中であることを示します。
- 4.電池が完全に充電されると赤いLEDが消灯します。
- 5.カメラを初めて使用する前に電池を充電してください。
- 6.カメラの初回充電には約3時間かかります。その後の充電は3時間未満を要します。

追加情報

電池残量が低くなると、カメラが時々振動し、電池残量低下を知らせます。

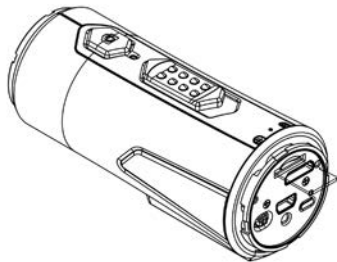
電池残量が空になるとカメラが2秒間振動します。カメラが録画中の場合、ファイルを自動的に保存し、シャットダウンします。

内蔵電池を取り出さないでください。内蔵電池が取り出されると保証が無効になり、カメラの破損につながる可能性があります。

MICRO SDカードを挿入する

XS100は最大32GBまでのMicroSDカードに対応しています(クラス6またはそれ以上のカード推奨)。30分毎4GB 所要した場合、32GBのカードはハイデフィニション(FHD)ビデオを約4時間(1080p@30 fpsまたは720p@60 fps)記録できます。カメラ内にMicroSDカードがない場合、赤と緑のLEDが交互に点滅し続けます。

カメラの電源がオフになっていることを確認してください。MicroSDカードを(印刷されている面を上)にMicroSDカードスロット0に指でカードの端がスロット0の入口に入るように押しながら挿入します。



Micro SDカードを取り外すには、カードを奥に押しロックを解除します。2本の指でカードをつまみ、引き出します。

印刷面を下にしてカードを挿入しないでください。その状態でカードを無理に押し込むとカードやカメラの破損の原因となります。

新しいMicroSDカードは使用前にフォーマットする必要があります。カードのフォーマット方法に関しては「カメラをコンピューター/TV/HDTVに接続する」セクションをご参照ください。

日付と時間を設定する

カメラ内蔵メモリー搭載されているXS100ソフトウェアを使用し、カメラの時計を設定することができます。

カメラの時計の設定方法・・・

- 1.少なくとも2MBの空きスペースのあるMicroSDカードをカメラに挿入します。
- 2.USB-mini USBケーブルでカメラをPCに接続します。
- 3.電源ボタン0を押してカメラの電源を入れます。
- 4.コンピューターのファイルマネージャーを使用しMicroSDカードフォルダを開き、「Polaroid.exe」ファイルを見つけ、ダブルクリックして開きます。Macユーザーの方へ:polaroidaction.comからMacバージョンのXS100ソフトウェアをダウンロードしてください。
- 5.「日付と時間」を探し、「設定」をクリックします。
- 6.日付と時間を手動で入力または「PCと同期」をクリックしてPCの時計に合わせてセットします(PCの時計と日付が正確であることを確認してください)。
- 7.「OK」をクリックして設定を保存します。



カメラパネルカバーを装着する

防水ケースにより、カメラを最大水深30メートルで使用できます。カメラを水中で使用するには、カメラのオペレーションパネルをパネルカバーで封鎖する必要があります。

- 1.パネルカバーロックを12時の方向に合わせ、パネルカバー外側のリングを2つの黒点が一直線に並ぶ(図2)まで時計方向(矢印No.1の方向)に回転してパネルカバー(図1)を装着します。
- 2.指の爪を使い、パネルカバーロックを上方向、矢印No.2の方向にスライドします。
- 3.パネルカバーを取り外すには、ステップ1と2を逆に行います。

カメラをきちんと封鎖しないと水が漏れ、カメラの破損の原因となります。ユーザーの誤使用による水による障害は保証対象外となります。

パネルカバーのゴムのシールが水中でカメラを保護する防水

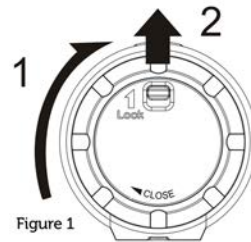


Figure 1

バリアとなります。このシールは常にきれいにしておく必要があります。髪の毛1本や砂1粒で水がカメラ内に漏れる原因となります。海水での使用後は毎回製品外部とシールを塩分を含まない水で洗い流してください。海水を洗い流さないとカメラ内部のさびの原因となり、破損につながります。

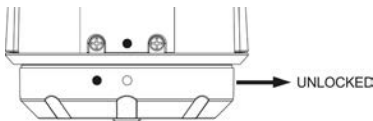
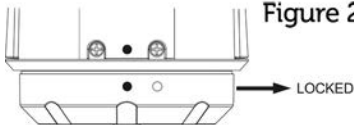


Figure 2



電源のオン/オフ

カメラの電源を入れるには:

- 1.電源ボタンを長押しします。
- 2.カメラが振動し、緑のLEDが点灯します。

カメラの電源を切るには:

- 1.電源ボタンを長押しします。
- 2.カメラが2秒間振動し、緑のLEDが消灯します。

ビデオを録画する

録画を開始する前にビデオ解像度スイッチでビデオ解像度を選択してください。HD (720p 60fps または 720p 30fps) または FHD (フルHD 1080p 30fps または 960p 30fps) の2種類のHDオプションから選べます。XS100ソフトウェアで設定を変更することにより解像度を変更できません。ビデオ録画機能を開始するには2つの手段があります。短い振動が録画開始を示すため、録画は1~2秒遅れて開始します。録画中はLEDインジケータが赤く点灯します。

手段1: カメラ電源のオン・オフに関わらず、録画スライドスイッチをSTOPからRECにスライドして録画を開始します。

手段2: カメラ電源がオフでレコーディングスライドスイッチがRECの位置にある状態で、電源ボタンを長押しすると、録画を開始します。

録画を停止するには、録画スライドスイッチをRECからSTOPにスライドします。カメラが振動し、LEDインジケータが緑になり、録画が停止したことを示します。この際カメラはスタンバイモードになります。また、電源ボタンを長押しし、録画を停止してカメラの電源を切ることもできます。この場合カメラは2秒間振動し、LEDライトが消灯します。

433x240 (1080p/720p選択時) または 320x240 (960p選択時) の小さなファイルがHD/FHDビデオファイル録画時に同時に作成されます。小さなビデオファイルはコンテンツをソーシャルメディアにアップロードしたりEメールで送信する際に効率的です。

写真を撮影する

XS100カメラは16MP、5MP、3MP、VGA高画質の静止画が撮影できます。

静止画を撮影するには...

- 1.電源ボタンを押してカメラの電源を入れます。
- 2.カメラがビデオ撮影モードの場合、撮影スライドスイッチをSTOPの位置に移動します。
- 3.カメラの電源が入った後、電源ボタンを押して写真を撮影します。短い振動と緑のLEDが光り、静止画が撮影されたことを示します。

静止画機能はビデオ録画中には使用できません。

デフォルトの写真モードは「シングルフォト」です。連写モードでは毎秒10枚の写真撮影し、「見逃さない」一瞬をカメラに収めます。時間差モードは5、10、30、または60秒間毎に写真を撮影します。モードを変更するには「カメラ設定を変更する」セクションをご参照ください。

メモリーカードが一杯になるとカメラが5秒間振動し、緑のLEDが点滅し続けます。

リセット

カメラをリセットする

リセットボタンを細く先のとがっていないもので押し、カメラを向上出荷時の設定にリセットします。

自動回転

XS100はカメラの向きを感知できるGセンサーを搭載しています。カメラをデフォルトのポジションから90°、180°、270°傾ける(右の写真を参照)ことにより、録画画像が同じアングルになるよう回転されます。これにより回転や反転することなく異なるアングルのポジションでカメラを使用することができます。ビデオ解像度は90°と270°に合わせて調整されます。以下の表をご参照ください。

ビデオ解像度	0° / 180°	90° / 270°
1080p	1920x1080	608x1088
960p	1280x960	720x960
720p	1280x720	416x720

自動回転機能はビデオ撮影にのみ使用可能で、静止画では使用できません。撮影前にカメラの方向を調整してください。録画プロセスの間は回転機能は作動しません。XS100ソフトウェアの「一般設定」で自動回転機能をオフにすることができます。

コンピューターに接続/ソフトウェアを使用する

Using the XS100 Software
XS100ソフトウェアを使用する

- 1.少なくとも2MBの空きスペースのあるMicroSDカードをカメラに挿入します。
 - 2.USB-mini USBケーブルを使用し、カメラをPCに接続します。
 - 3.電源ボタンを押してカメラの電源を入れます。
 - 4.コンピューターのファイルマネージャーを使用してMicroSDカードフォルダを開き、「Polaroid.exe」ファイルを見つけ、ダブルクリックして開きます。
 - 5.MicroSDカードフォルダにPolaroid.exeが見つからない場合、PCからケーブルを抜き、カメラの電源を切った上でもう一度電源を入れ、USBケーブルをPCに再度接続します。
- Macユーザーの方へ。polaroidaction.comからXS100ソフトウェアのMacバージョンをダウンロードしてください。

ファイルを開覧し、PCに転送する

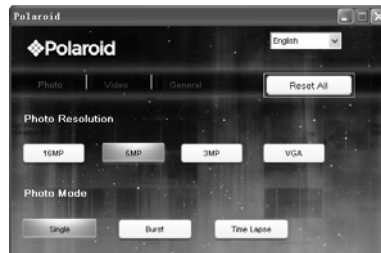
- 1.「ファイルの閲覧」アイコンをクリックすると、フォルダが開き、保存された写真やビデオファイルがブラウザに表示されます。
- 2.プレビューしたい写真やビデオファイルをダブルクリックします。
- 3.PCのハードドライブにファイルをコピーまたは移動してコンピューターに保存したり、ソーシャルメディアで共有したり、Eメールで送信します。

FHD/HDビデオファイルはACTP0001.mp4として保存されます。同時に記録された432x240や320x240はACTP0001_thm.mp4として保存されます。

Polaroidウェブサイトへのリンク
ソフトウェア上部のアイコンをクリックすると他のPolaroid Actionに関する情報にアクセスできます。リンクは当社のウェブサイト、Facebook、twitterページに移動します。

カメラ設定を変更する

XS100のカメラ設定はビデオカメラのソフトウェアを使用して変更できます。写真、ビデオ、または一般メニューのオプションをクリックしてください。



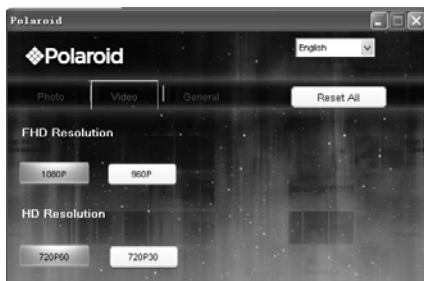
写真メニューの設定:「写真」をクリックして希望の写真解像度とモードを選択します。アクティブなモードがハイライトされます。

モード	オプション
写真解像度	16MP, 5MP, 3MP, VGA
写真モード	シングルショット、連写 (10フレーム/秒)、時間差
時間差	5、10、30、60秒間

ビデ

お解像度を設定する

「ビデオ」メニューをクリックし、希望のビデオ解像度を選択します。選択されているモードがハイライトされます。

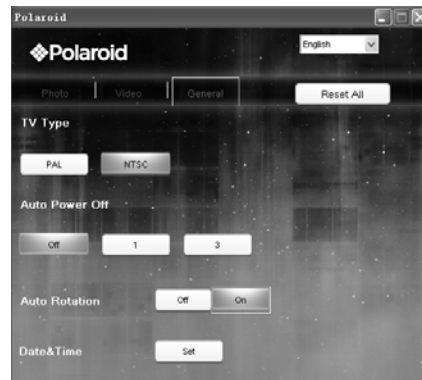


ビデオ解像度値

モード	オプション
FHD解像度	1080p: 1920x1080ピクセル(16:9)、 30 fps (デフォルト)
HD解像度	960p: 1280x960ピクセル(4:3)、30 fps
	720p: 1280x720ピクセル(16:9)、 60 fps (デフォルト)
	720p: 1280x720ピクセル(16:9)、30 fps

一般メニューの設定

「一般」メニューをクリックし、カメラの様々な操作設定を選択します。選択されているモードがハイライトされます。



ユーザーにより選択可能なオプション

モード	オプション
TVタイプ	PAL、NTSC
自動電源オフ	オフ、1分、3分
自動画像回転	オン、オフ
日付&時間	日付、時間、PCと同期

カメラをデフォルト設定にリセットするには「全てリセット」をクリックします。

ファームウェアのアップデートとインストール

カメラの最高のパフォーマンスを維持するために、新しいファームウェアアップデートを定期的に確認し、カメラにインストールしてください。ファームウェアのアップデート前にカメラがインターネットにアクセスできるコンピューターに接続されていることを確認してください。

ファームウェアの確認とアップデートを行うには…

- 1.少なくとも15MBの空きスペースの有るMicroSDカードをカメラに挿入します。
 - 2.XS100ソフトウェアプログラムを実行します。
 - 3.「ファームウェアの確認」ボタンをクリックします。
 - 4.「確認」ボタンをクリックします。
 - 5.XS100ソフトウェアが自動的に新しいファームウェアバージョンが利用可能か判断します。新しいファームウェアバージョンが見つかった場合は通知され、バージョン番号と改善点が表示されます。
 - 6.「ダウンロード」ボタンをクリックすると、新しいバージョンのファームウェアがMicroSDカードにダウンロードされます。ダウンロードが無事カードに転送されると通知画面が表示されます。
 - 7.「インストール」ボタンをクリックして新しいバージョンのファームウェアをインストールすることを確認します。
 - 8.USBケーブルをPCから抜くと、カメラが自動的に最新バージョンのファームウェアをインストールします。緑のLEDが点灯し、ファームウェアをインストール中であることを示します。このプロセスは約20秒間かかります。
 - 9.ファームウェアのインストールが完了すると緑のLEDが消灯します。
 - 10.アップグレードが終わるとカメラの電源が切れます。この時点で電源を入れると新しいファームウェアで動作します。
- フルファームウェアアップデートプロセス中はカメラを安定した場所に置いてください。フルアップデートプロセスが完了する前にリセットしたり、MicroSDカードを抜き取らないでください。プロセスの中断はカメラの故障の原因となることがあります。いきなり電源供給が中断されたりするなどの異常事態はファームウェアアップデートの中断を引き起こし、カメラの故障の原因となることがあります。

HDTVに接続する

HDMI-mini HDMIケーブルを使用してXS100カメラをHDTVに接続します。正しく接続されるとTVメニューが表示されます。TV画面を通してファイルをプレビュー、再生、削除、またはMicroSDカードのフォーマットが行えます。

カメラの電源を切るには、カメラをHDTVから抜き取る必要があります。カメラにMicroSDカードが挿入されていないと、TV画面にカードが表示されません。MicroSDカードにファイルがない場合、TV画面にファイルは表示されません。

TVで写真を撮影する

- 1.電源ボタンを長押しします。
- 2.電源ボタンを短く押してプレビューモードを選択します。
- 3.録画スライドスイッチをSTOPの位置にスライドします。
- 4.電源ボタン2度押して写真プレビューモードに切り替えます。
- 5.電源ボタンを押して写真を撮影します。

TVでビデオを撮影する

- 1.TVメニューが表示されるまで電源ボタンを長押しします。

- 2.電源ボタンを短く押してプレビューモードを選択します。
 - 3.録画スライドスイッチをRECの位置にスライドします。
 - 4.電源ボタン2度押してビデオプレビューモードに切り替えます。
 - 5.電源ボタンを押して撮影を開始し、もう一度電源ボタンを押すか録画スライドスイッチをSTOPの位置にスライドしてビデオ撮影を停止します。
- ヒント: 録画スライドスイッチを使用し、ビデオと写真プレビューモードを切り替えられます。

TVで写真ファイルを再生する

- 1.TVメニューが表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 2.電源ボタンを短く押して写真再生モードを選択します。
- 3.電源ボタンを2度押して写真再生モードに切り替えます。
- 4.見たい写真ファイルを選択します。
- a) 録画スライドスイッチをRECの位置にスライドし、電源ボタンを短く押すことで前のファイルを表示します。
- b) 録画スライドスイッチをSTOPの位置にスライドし、電源ボタンを短く押して次のファイルを表示します。
- 5.電源ボタンを2度押してスライドショーを開始し、もう一度電源ボタンを押すと停止します。
- 6.電源ボタンを長押しすると編集メニューに切り替わります。

TVでビデオファイルを再生する

- 1.TVメニューが表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 2.電源ボタンを短く押してビデオ再生モードを選択します。
- 3.電源ボタンを2度押してビデオ再生モードに切り替えます。
- 4.再生したいビデオを選択します。
- a) 録画スライドスイッチをRECの位置にスライドし、電源ボタンを短く押すことで前のファイルを表示します。
- b) 録画スライドスイッチをSTOPの位置にスライドし、電源ボタンを短く押して次のファイルを表示します。
- 5.電源ボタンを2度押してビデオを再生します。
- 6.ビデオの再生中に電源ボタンを短く押すと一時停止し、電源ボタンを2度押すと再び再生します。
- 7.電源ボタンを長押しすると編集メニューに切り替わります。

TVで写真またはビデオファイルを削除する

MicroSDカードのひとつまたは全ての写真やビデオを削除することができます。

ファイルを削除するには…

- 1.TVメニューが表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 2.電源ボタンを短く押して写真再生またはビデオモードを選択します。

- 3.電源ボタンを2度押して写真またはビデオ再生モードに切り替えます。
- 4.削除したい写真またはビデオファイルを選択します。
- 5.電源ボタンを長押しして編集モードに切り替えます。
- 6.電源ボタンを短く押して「この画像/ビデオを削除する」または「全て」を選択します。
- 7.電源ボタンを短く押して「この画像/ビデオを削除する」または「全て」を選択します。
- 8.電源ボタンを短く押して「はい」を選択します。
- 9.電源ボタンを2度押して確認します。
- TVでMicroSdカードをフォーマットする
- 1.TVメニューが表示されるまで電源ボタンを長押しします。
- 2.電源ボタンを短く押して写真再生またはビデオモードを選択します。
- 3.電源ボタンを2度押して写真またはビデオ再生モードに切り替えます。
- 4.電源ボタンを長押しします。
- 5.電源ボタンを短く押して「フォーマット」を選択します。
- 6.電源ボタンを2度押して「フォーマット」インターフェースに切り替えます。
- 7.電源ボタンを短く押して「はい」を選択し、電源ボタンを2度押してフォーマットを確認します。これでMicroSDがフォーマットされます。

アクセサリーを装着する



- 1.ロングマウントストラップ
- 2.ヘルメットマウント
- 3.ショートマウントストラップ
- 4.ボールジョイント
- 5.ボールジョイント(L)
- 6.粘着マウント(ヘルメット用)
- 7.粘着マウント(装着部品用)
- 8.セキュアストリング
- 9.装着部品
- 10.マウントロックキー
- 11.ボールジョイントナット
- 12.マウントロック
- 13.バイクマウント

カメラの装着方法

XS100の万能マウントロックマウントシステムにより、XS100をあらゆる場面で使用することができます。付属のヘルメット及びハンドルバーマウントシステムで、自転車用(通気口付)、バイク用、スキー用、スカイダイビング用、ホワイトウォーターラフティング用などのあらゆる種類のヘルメットに装着したり、自転車やジェットスキー、4x4 ATV、バイク、スキー用ストックにも装着できます。マウントロックシステムにより、カメラを簡単に装着・取り外しできます。他のすばらしいマウントシステムに関してはPolaroidaction.comをご覧ください。

クイック取り外し機能付きセキュアストリング - カメラをより安全に装着できるよう、セキュアストリングが付属されています。使い方は・・・

- 1.セキュアストリップの先端をカメラのストラップ穴に通し、輪でくります。穴に通すのにピンを使用することもできます。
- 2.もう片方を使用するマウントのストラップ穴またはその他安定した場所に固定します。
- 3.カメラが装着されている時は両端をクリップしてください。

マウントロックをXS100に装着する

- 1.マウントロックのネジをカメラの三脚ソケットに合わせます。
 - 2.マウントロックのネジを硬くなるまで回します。
- 三角形のワイヤーレンチを手で締めるか、マウントロックキーを使用します。作業が完了すると、マウントロックのリリースアームがカメラ前方を向いた状態となります。

ヘルメットストラップをヘルメットマウントに装着する

- 1.ヘルメットの種類に合わせ、適切なストラップを選びます。例えば自転車用ヘルメットには短いマウントストラップを使用し、バイク用ヘルメットには中くらいの長さストラップを使用します。
- 2.ストラップから2つのストラップクリップを取り外します。
- 3.ヘルメットマウントの各端には3つの通気口があります。ストラップを下部から内側の通気口(真ん中に近いほう)に通します。(ステップ1)
- 4.ストラップを上からストラップクリップに通します。(ステップ2)
- 5.ストラップを上から真ん中の通気口に通します。(ステップ3)
- 6.ストラップを下から外側の通気口に通します。(ステップ4)
- 7.ストラップをきつく締め、反対側でステップ1~4を繰り返します。

通気口付ヘルメットにヘルメットマウントを装着する

- 1.ヘルメットの種類に合わせ、適切なストラップを選びます。
- 2.片面粘着マウントをヘルメットマウントのベースに貼り付けます。マウントをヘルメットに永久的に固定するには両面粘着マウントを使用します。
- 3.ボールジョイントナットをゆるめ、ヘルメットマウントから外します。
- 4.ボールジョイントをボールジョイントナット、マウントソケットの順にカチッと通し、ボールジョイントナットを締めます。
- 5.ヘルメットマウントのストラップを自転車用ヘルメットの通気口に通し、ストラップクリップに

戻します。

- 6.ストラップをきつく締めます。
 - 7.ストラップのもう片方を同じ作業でヘルメットマウントがヘルメットにきつく装着されるように同じ作業で締めます。
- マウントロックとカメラをボールジョイントソケットに装着します。マウントロックのボールジョイントナットがきつく締まっていることを確認してください。
- 9.ボールジョイントシステムはカメラの角度を変えることができます。ナットをゆるめ、カメラの角度を調整し、再度ナットを締めなおします。

通気口のないヘルメット(バイク用)にヘルメットマウントを装着する

- 1.ヘルメットマウントを両面3M®粘着マウントを使用してヘルメットに貼り付けます。ヘルメットマウントと装着部品、ストラップの組み合わせで、マウントシステムをより安定させることができます。
- 2.適切な長さのストラップが着いているヘルメットマウントを選びます。
- 3.ボールジョイントナットをゆるめ、ヘルメットマウントから取り外します。
- 4.ボールジョイントをボールジョイントナット、ヘルメットマウントソケットの順にカチッと通し、ボールジョイントナットを締めます。
- 5.両面粘着マウントをヘルメットマウントのベースと装着部品に貼り付けます。
- 6.ヘルメットマウントをヘルメットの片面に装着します。
- 7.ストラップを装着部品の通気口を通してヘルメットの反対側に持って行き、元の側まで戻します。
- 8.ストラップクリップでストラップを締めます。
- 9.ヘルメットマウントがヘルメットにきつく装着されるまでストラップの反対側に同じ作業を繰り返します。
- 10.マウントロックとカメラをボールジョイントソケットに装着します。
- 11.マウントロックのボールジョイントナットがきつく締まっていることを確認してください。
- 11.ボールジョイントシステムはカメラの角度を変更することができます。ナットをゆるめ、カメラの角度を調整し、再度ナットを締めなおしてください。

安定した装着のためのヒント

ストラップがうまく使用できない場合は、3M®粘着パッドを使用してマウントをバイク用ヘルメットなどのスムーズな面に貼り付けることができます。粘着によりヘルメットを傷つける心配はありません。(ヘアドライヤーなどで熱を加えることにより簡単にはがすことができます。パッドを貼り付ける部分のヘルメットの表面をしっかりときれいにすることで、粘着パッドの粘着効果を最大限に引き出すことができます。パッドをしっかりと貼り付け、一晩使用しないでください。乾燥時間を置くことにより、粘着部分がよりしっかりとくっつくことができます。究極のカメラサポートにはストラップと3M®粘着パッドの両方をご使用ください。

ハンドルバーまたはストック(直径19mm~36mm)に装着する

- 1.バイクマウントネジを両方ゆるめます。

2. バイクマウントをハンドルバーやストックに装着し、マウントがきつく固定されるまでネジを締めます。
3. ボールジョイントナットをバイクマウントからゆるめ、外します。
4. ボールジョイントをボールジョイントナット、バイクマウントソケットの順にカチツとなるまで挿入し、ボールジョイントナットを締めます。
5. マウントロックとカメラをボールジョイントソケットに装着します。マウントロックのボールジョイントナットがきつく締まっていることを確認してください。
6. ボールジョイントシステムはカメラのアングルを変更することができます。ナットをゆるめ、カメラのアングルを調整し、再度ナットを締めなおしてください。

トラブルシューティング

問題	原因	解決法
1.LEDが点滅してカメラの電源が切れる 2.カメラの電源が入らない	電池が消耗しています	電池を充電してください。
録画中に赤いLEDが点滅する	電池残量低下	電池を充電してください
写真やビデオを撮影できない（緑のLEDが点滅する）	メモリーが一杯です	メモリーカードを新しいものと交換してください
写真やビデオを撮影できない（赤いLEDが点滅する）	1. MicroSDカードが挿入されていません 2. カードがフォーマットされていません	1. MicroSDカードが挿入されていません 2. カードがフォーマットされていません
カメラをコンピューターに接続後リムーバブルディスクが見つからない	接続不良	1. ケーブルがしっかり接続されていることを確認して必要ならばコンピューターを再起動してください 2. コンピューターの別のUSBポートで試してください

仕様

光学部品
 1/2.5" 5MP CMOSイメージセンサー
 F2.8固定焦点ウルトラシャープガラスレンズ
 光感度:>1.4 V/lux-sec
 ダイナミックレンジ:>65db
 ホワイトバランス、ISO、シーン:自動
 露出自動コントロール:自動
 170度ウルトラワイドアングルレンズ
 ファイル形式:ビデオ - H.264 IMPEG4、フォト - JPEG
 ビデオ (NTSC/PAL)
 HD解像度
 *1080p: 1920x1080p / 30FPS / 16:9
 *960p: 1280x960P / 30FPS / 4:3
 *720p: 1280x720 / 60FPS (Slow Motion) / 16:9
 *720p: 1280x720 / 30FPS / 16:9
 写真:
 解像度:16MP、5MP、3MP、VGA
 フォトモード:シングル/連射 (x10) / 時間差 (5,10,30,60)
 マイク/オーディオ
 モノラル、48 KHZ、AAC圧縮、自動入力コントロール
 オーディオ形式:aac + MP4
 ストレージ/録画時間
 32MB内部メモリー
 Micro SD - 最大32GB
 電池/充電
 1200MAH内蔵 電池 (約2.5時間の使用時間)
 その他
 G-センサー (自動回転):あり
 自動電源オフ:オフ/1分/3分
 デュアルファイルレコーディング:あり
 振動:あり
 手振れ防止:あり
 入力/出力
 USB 2.0、HDMI
 ケース
 IPX8:最大10メートルまで防水
 メタリック&クリスタルクリア仕上げ
 衝撃&振動に対する高い耐久性
 オペレーティングシステム
 Windows 7/XP SP3 /Vistaまたはそれ以降、Mac 10.4以上
 寸法:108*42*42.4mm
 重量: 136g

FCCステートメント

本デバイスはFCC規制第15部に準じています。本製品の動作は以下の2つの条件に対応しています。

- (1) 本デバイスは有害な干渉を起こさない。
- (2) 本デバイスは誤作動を起こしうるものを含む干渉を許容しなければならない。

この機械はFCC規制第15部で定められたクラス8デジタル機器の制限に準じていることがテストにより確認されています。これらの制限は家庭での使用において有害な干渉に対する適切な保護が提供されるようデザインされています。この機械は無線周波エネルギーを発生、使用、放射し、指定通り使用されなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、いかなる状況においても干渉が起きない保証はありません。この機械による干渉は、本機器の電源をオン・オフすることにより判断できます。この機械によりラジオやテレビの受信に支障が生じた場合は、次の手段で干渉を矯正してください:

受信アンテナの方向や位置を変更する。

機器と受信機の距離を増やす。

受信機の接続されている回路と異なるコンセントに本機器を接続する。

取り扱い業者や経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC規制第15部第8サブパートによるクラス8制限に順するにはシールド付ケーブルの使用が義務付けられています。

本マニュアルにより指定されていない限りは本機器に変更を加えたり改造しないでください。変更・改造が行われた場合には本機器の使用の中止が必要となる可能性があります。

注:

静電気や電磁波によりデータ転送が中断 (失敗) した場合、アプリケーションを再起動し、通信ケーブル (USBなど) を抜き差しなおしてください。

法的通知

商標情報

Microsoft®及びWindows®はMicrosoft Corporationの米国登録商標です。

Pentium®はIntel Corporationの登録商標です。

iPhone®、iPad®、及びMacintosh®はApple Incの商標です。

MicroSD™はSD Card Associationに属する商標です。

その他名称や製品名は各所有者の商標または登録商標である可能性があります。

製品情報

製品のデザインや仕様は通知なく変更されることがあります。これには主要製品仕様、ソフトウェア、及び取り扱いマニュアルが含まれます。本マニュアルは製品の一般参照ガイドとなります。製品やXS100カメラの付属品は本マニュアルに記載されているものと異なることがあります。これは異なる小売業者による各市場のニーズ、顧客人口、地域別選好に合わせた製品や付属品に関する要請によるものです。製品、特に充電器、メモリーカード、ケーブル、ケース、装着用アクセ

サリなどの付属品は小売業者により異なることがよくあります。まれに小売業者により独特な製品カラーやアヒアランスを指定されることがあります。正確な製品定義に関しては取り扱い業者にお問い合わせください。
本マニュアルのイラストは説明目的のものであり、実際のカメラデザインとは異なる場合があります。

PLR IP Holdings (有)とこの被許諾者ならびに関連企業は、全ての発電ごみの主導権を握ります。環境保全の管理企業として、また、制定された法律の侵害を防ぐため、居住周辺地域で適用される規定、方針、その他の管理基準に従ってこの製品を適切に処置してください。本製品の適切な処理場所を決定させる際は、地元当局もしくは本製品のご購入先である小売業者にご確認いただくようお願いいたします。
また、ご自宅近くの収集施設の場所を示す周辺地域の特定な規定の詳細は、www.polaroid.comでご確認いただけます。
もし、お持ちの電気機器に個人もしくはその他の機密データが保管されている内部メモリを含むようであれば、機器の処理前にデータの浄化プロセスを行い、第三者が個人データにアクセスできないようにすると良いでしょう。データの浄化は製品とソフトウェアの種類によってその方法が異なりますので、機器の処理前に最も適する方法を検索してください。また地元のリサイクリング施設に、リサイクル行程におけるデータの浄化過程を確認すると良いでしょう。

Polaroid, Polaroid & Pixel, Polaroid Classic Border Logo はすべて米国PLR IP Holdings社の商標であり、同社のライセンスを受けて使用しています。米国PLR IP Holdings社は本製品の製造を行っており、メーカー保証およびサポートは提供しません。

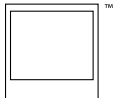
流通業者: C&A Licensing, LLC, 2 Bergen Turnpike, Ridgefield Park, NJ 07660 USA

© 2012 無断複写・転載を禁じます

中国製

製品の機能、仕様、外観は予告なしに変更することがあります。

www.polaroidaction.com



Instantly recognizable. Instantly reassuring. The Polaroid Classic Border lets you know you've purchased a product that exemplifies the best qualities of our brand and that contributes to our rich heritage of quality and innovation.